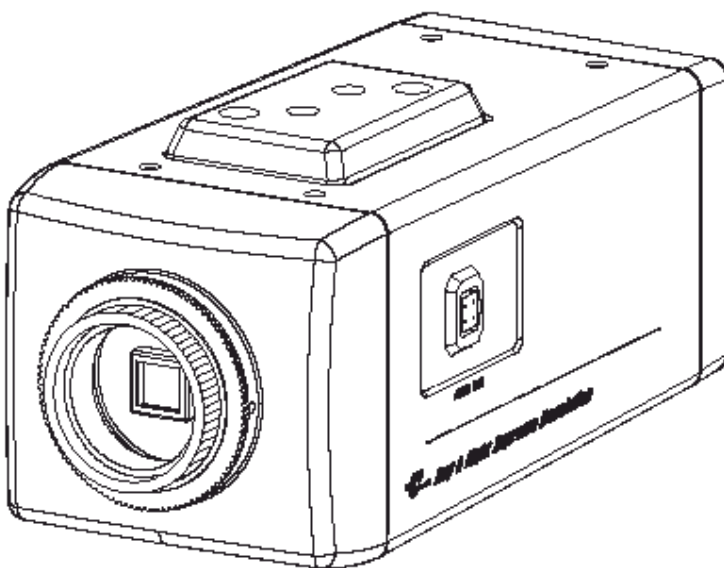


**i.sec**

*PROFESSIONAL*  
**COLOR CCTV CAMERA**

CC-106  
取扱説明書



Rev 1.02

アイゼック株式会社

<b>1</b>	<b>ご利用の前に</b> .....	<b>3</b>
1.1	製品仕様 .....	3
1.2	注意 .....	3
1.3	警告 .....	5
<b>2</b>	<b>特徴</b> .....	<b>6</b>
<b>3</b>	<b>梱包内容</b> .....	<b>7</b>
<b>4</b>	<b>各部分の機能と名称</b> .....	<b>8</b>
<b>5</b>	<b>設置方法</b> .....	<b>9</b>
5.1	レンズ .....	9
5.2	モニター接続方法.....	11
<b>6</b>	<b>ファンクション・メニュー</b> .....	<b>12</b>
6.1	オンスクリーンメニュー(OSD) .....	12
6.2	設定メニュー .....	13
6.3	レンズ選択 .....	14
6.4	SHUTTER (シャッター速度の設定).....	15
6.5	ホワイトバランス設定.....	16
6.6	BACKLIGHT (逆光補正).....	17
6.7	AGC (オートゲインコントロール).....	17
6.8	DNR (Dynamic Noise Reduction).....	17
6.9	SENS UP (低照度補正).....	18
6.10	SPECIAL .....	18
6.10.1	CAMERA ID .....	18
6.10.2	COLOR (Day&Night モードセット).....	20
6.10.3	SYNC .....	20
6.10.4	MOTION DET.....	20
6.10.5	PRIVACY .....	20
6.10.6	MIRROR.....	21
6.10.7	SHARPNESS.....	21
6.10.8	RESET .....	21
6.10.9	RETURN.....	21
6.10.10	EXIT.....	21
<b>7</b>	<b>トラブル・シューティング</b> .....	<b>22</b>
<b>8</b>	<b>外観寸法図</b> .....	<b>23</b>
<b>9</b>	<b>仕様</b> .....	<b>23</b>
<b>10</b>	<b>保証書</b> .....	<b>24</b>
<b>11</b>	<b>製品の保証について</b> .....	<b>25</b>
11.1	保証期間 .....	25
11.2	保証カードへの記載.....	25
11.3	費用負担 .....	25
11.4	製品取り扱いの注意 .....	25
11.4.1	物理的なダメージ .....	25
11.4.2	使用環境.....	25

11.5	電気的な相性 .....	25
11.6	自然災害等 .....	26
11.7	設置者の義務 .....	26
11.8	販売者の義務 .....	26
11.9	製造者の義務 .....	26

# 1 ご利用の前に

CC-106をお買い上げいただき有難うございます。  
このマニュアルを読む前にお買い上げのカメラの型式名を確認してください。

このカメラの持っている性能を引き出す為にマニュアルを読んで正しく設置してください。

## 1.1 製品仕様

■ **CC-106-Series** (530 TV Lines, 0.3Lux/F1.2)

CC-106はDC12V 専用です 電源電圧に注意してください。



## 1.2 注意

**お客様の安全を確保するために：**

弊社の商品をお買い求めいただき、有難うございます。

ここではこの商品の高い性能を引き出し、品質と信頼性を保証するための専門的な説明を致します。

この製品の性能と品質確保の為此の説明書をよく読んで下さい。

	<b>警 告</b>	
	感電の恐れがありますので開けないでください	
警告：感電防止のためカバー（または裏面）を取りはずさないで下さい。お客様が使用できる部品は中に入っていないです。保守は専門業者におまかせください。		



この記号は、製品の中には「危険な電圧」が、露出している事を示します。この電圧で感電する恐れがあります。




この記号は、重要な操作と保守（修理）の取扱説明書が付いていることを示します。

**電波障害基準:**

**アメリカ:**本機はデジタル機器の規制値に関する米国 FCC ルールの Part15 のクラス B 規格に従って試験実証されています。この規制は住宅でこの製品を使用する場合に有害な混信を防ぐために設けられた規制です。本機は無線周波の回路を内部で作成し、使用しており、放射することもあります。マニュアルに従って使わない場合は、無線機器に混信を起こす事があります。

しかしながら、個別の使用状態で混信が起きないと保証することもできません。もし、本機がラジオ・テレビと混信しているようなら、次の事を行っててください。

- ラジオ・テレビ受信アンテナの向きの調整、あるいは場所の移動
  - 本機と受信機との設置間隔をもっと離す
  - 本機の電源を受信機の電源ラインと別のラインからつなぐ
  - 販売店か、ラジオ・テレビの専門家に依頼する
- 尚、放射ノイズ規制にはシールドケーブルが必要になります。

**ヨーロッパ:** 

本デジタル機器の放射は EN55022/1998 の B 規制に従っており、ノイズマージンは EN50082-1/1992 の規格を満足しています。

**注意**

- 火災や感電を防ぐ為、衝撃を与えたり、濡れる場所及び湿度の高い場所での使用はしないで下さい。
- 電源の工事は資格の有る人が行ってください。

**1.3 警告**

- 1、 梱包箱に入っている常態でも振動や激しい衝撃や落下をさせないで下さい。梱包箱は激しい衝撃から完璧な保護は出来ません。
- 2、 ケーブルの接続やカメラの設置等は電源を切ってから行ってください。
- 3、 レンズに手を触れないで下さい。レンズに付いた指紋は人間の目には見えませんが、しかし画面上には写し出されたりぼやけたりします。
- 4、 雨のかかる場所にカメラを露出して設置しないで下さい。漏電による感電などの事故の可能性があります。又カメラが雨や飲み物等で濡れた場合、水分の中に含まれる塩分などの成分により腐食等の問題を発生させますので綺麗にふき取ってください。
- 5、 防水処理をしないで湿度の高い場所に設置しないで下さい。湿気はカメラ内部の電気部品を腐食させます。
- 6、 カメラに直射日光や強い光や反射光が入らない様に設置してください。ブルーミングをおこすことや画像が汚くなる場合があります。
- 7、 極端な温度環境の中にカメラを設置しないで下さい。-10℃以下になる場所で使用する場合はヒーターの付いたカメラハウジングを使ってください、又+60℃以上に本体がなる場所で使用する場合はファン等の冷却装置の付いたカメラハウジングを使ってください。
- 8、 カメラを分解しないで下さい、この中にはユーザーが使える部品は入っていません。

**注意**

正しくない設置工事を行ったり、承認されていない改造等を行ったりした場合、保証期間内でも保証が無効になります、又修理も実施できなくなります。規定以外の電源電圧で使用しないで下さい。

## 2 特徴

### 先進の高解像度 水平解像度 530TV 本

このカメラは昼間のカラー画面及び夜間のモノクロ画面において 530TV 本の解像度を可能にしています。

### オートアイリスレンズのサポート

電動アイリスレンズを使用した場合 CCD に最適な光量になる様自動調整されます。

### Day & Night 機能

明るさが4～5ルクスになると自動的にカラー画面からモノクロ画面になります。この機能は、昼間は鮮明なカラー画像を提供し、夜間はノイズの少ないモノクロ画像を解像度の劣化を抑えて 530TV 本の鮮明画像を提供します。

### プライバシー機能

大きさの調整が可能な4エリアをマスクングして映像を録画する事が可能です。視界内のプライバシーを守る為に必要なエリアを撮影しません。

### 高感度

高感度 CCD の採用により、0.3lux / F1.2 ( 0.1Lux BW )の鮮明画像を提供します。

### DNR(ダイナミック・ノイズリダクション)

新しい Dynamic Noise Reduction テクノロジーの採用により、暗い場所でのノイズレベルを極限まで下げ高い SN 比を確保しています。

### 感度アップ機能

照度が低い場所において自動的に光量を判断し、明るさを向上します。同一画像を最大128枚重ね合わせ、0.0002 Lux の光量で撮影が可能です。画像の速度は 1/1～1/128 になります。

### 付属機能

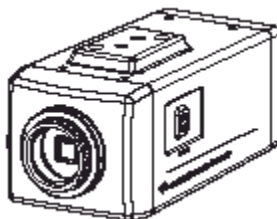
ミラーモード(左右反転した画像を提供します)ON/OFF、シャープネス調整、機能が内蔵されています。

### 使いやすい OSD (オンスクリーンメニュー)

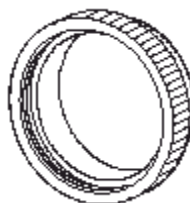
画面上に設定メニューを表示して各種の設定を行います。設定操作は 5 つのボタンでのメニュー選択が可能となりました。

## 3 梱包内容

カメラ .....



C マウント変換アダプタ .....



取り扱い説明書(本書) .....



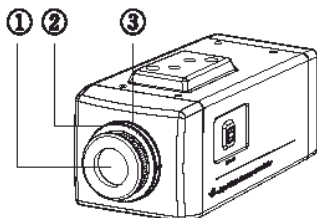
CCD 保護キャップ(本体に付属).....



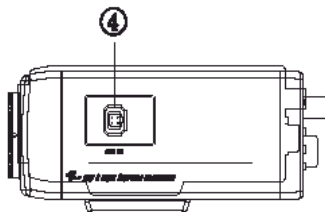
L 型レンチ(バックフォーカス調整用)、ネジ



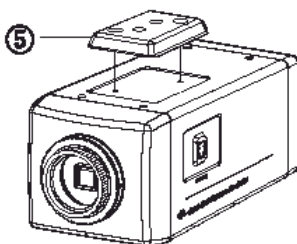
## 4 各部分の機能と名称



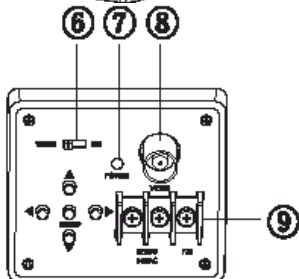
- ① CCD 保護カバー
- ② C マウントアダプタ
- ③ バックフォーカス  
付属の L レンチで緩め、最適  
な場所で締めてください。



- ④ DC/ビデオ アイリスレ  
ンズコネクタ



- ⑤カメラマウント  
本体上下に取り付けが  
可能です



### 後部パネル

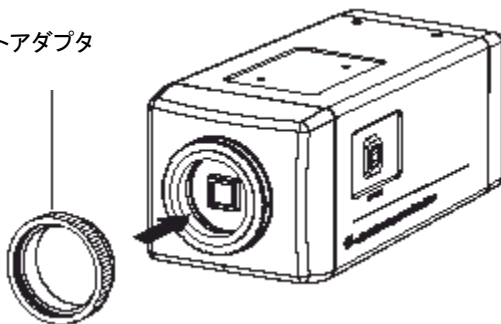
- ⑥ DC/ビデオアイリス切り替え
- ⑦ 電源表示
- ⑧ 映像出力 (BNC コネクタ)
- ⑨ 電源入力端子 無極性

## 5 設置方法

### 5.1 レンズ

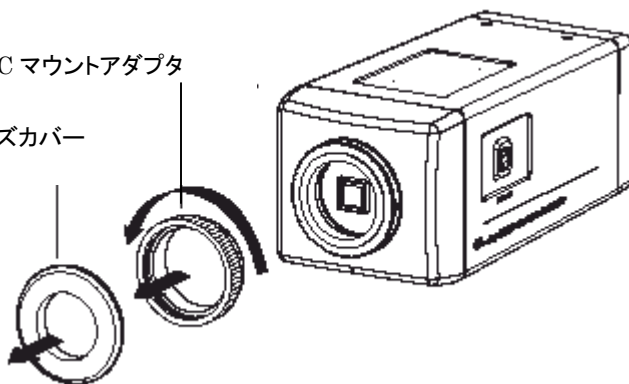
明るさの少ない場合等では特に高性能なレンズを必要とします。  
このカメラは任意の異なるタイプのレンズを使用できるよう設計されています。  
※カメラにレンズは付属していません。

C マウントアダプタ

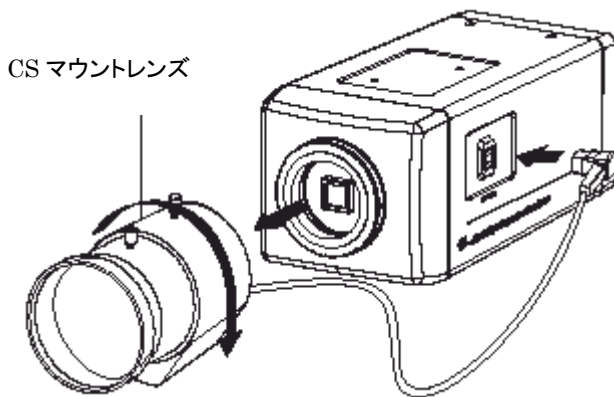


Cマウントレンズを使用する場合Cマウントアダプタをねじ込んでからレンズ又はレンズカバーを付けてください。

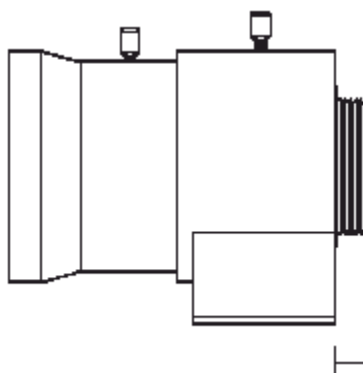
C マウントアダプタ  
レンズカバー



CSマウントレンズは直接カメラにねじ込みます。



CマウントレンズとCSマウントレンズの違い



C マウントレンズ	11mm
CS マウントレンズ	6mm

### 注意

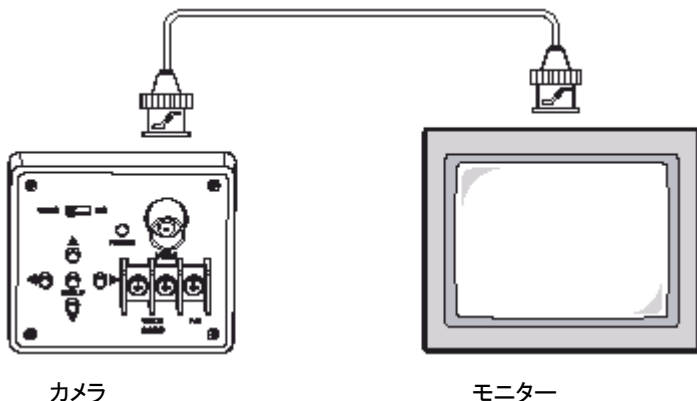
※レンズは上記の寸法を参考にしてください。  
異なる取り付け方をするとカメラ内部にダメージを与えます。  
※450g以内のレンズを使用してください。重いカメラを取り付けるとカメラが損傷する場合があります。

## 5.2 モニター接続方法

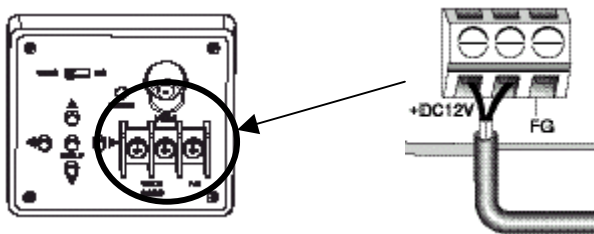
ビデオコネクタ(BNC)からビデオケーブルでモニターに接続します。

- より良い画質を得るため、又ノイズを回避する為に75Ω同軸ケーブルを使用します。

- 電源が切られている状態で、ケーブルを接続します。



### 電源接続方法



電源は12Vです。

極性はありませんので+-の区別はありません(無極性)

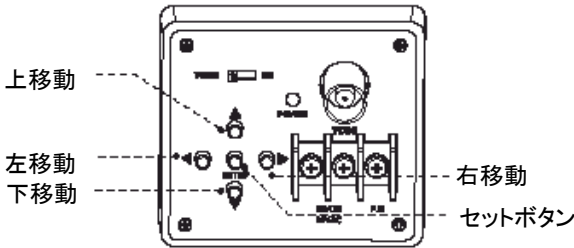
## 6 ファンクション・メニュー

### 6.1 オンスクリーンメニュー(OSD)

LENS (レンズ選択)	MANUAL	DC/VIDEO		
SHUTTER (選択及び速度)	ESC(レンズがMANUALの時のみ)			
	MANUAL(同上)	FLK		
WHITE BALANCE ホワイトバランス	ATW	AWC	MANUAL	
BACKLIGHT (逆光補正)	OFF	LOW	MIDDLE	HIGH
AGC (オートゲインコントロール)	OFF	LOW	MIDDLE	HIGH
DNR (ダイナミックノイズリダクション)	OFF	LOW	MIDDLE	HIGH
SENS-UP (感度アップ)	OFF	AUTO		
SPECIAL	CAMERA ID	COLOR		
	COLOR	SYNC		
	MOTION DET	PRIVACY		
	MIRROR	SHARPNESS		
	RESET	RETURN		
EXIT				

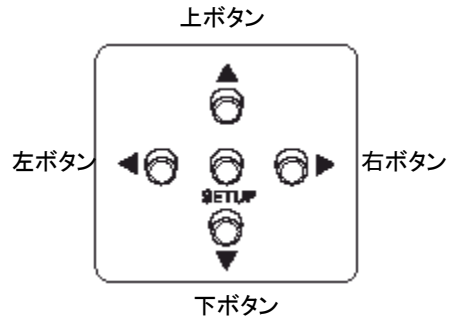
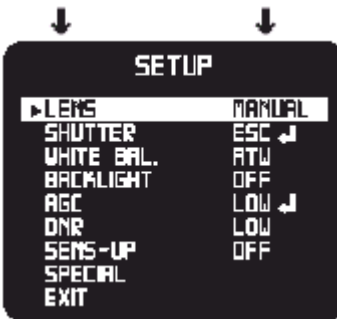
### 6.2 設定メニュー

設定はバックパネルの5つのボタンで簡単に行えます。



- 1、 セットボタンを押すと画面上にメニューが表示されます。
- 2、 設定する内容を上下ボタンで選択します。

メインメニュー      サブメニュー



・メインメニューは上下ボタン      サブメニューは左右ボタンで変更します。

- 3、 左右ボタンで設定内容の変更を行います。  
ボタンを押すと設定内容が順番に変わります。
- 4、 終了はEXITに移動してSETUPボタンを押します。

## 6.3 レンズ選択

設置するレンズのタイプを設定します。

### ビデオアイリスレンズを使用する場合

- 1、カメラのバックパネルにあるディップスイッチをVIDEO側にセットします。
- 2、セットボタンを押し、設定画面を開きます。
- 3、レンズメニューで左右のボタンを押すと<VIDEO><MANIAL>が交互に表示されます。<VIDEO>にセットします

#### 注意

<VIDEO>を選択した場合、シャッター速度は NTSC では 1/60 秒、PAL では 1/50 秒になります。  
スイッチが VIDEO になっているとき DC アイリスの表示は出ません。

### DCアイリスレンズを使用する場合

- 1、カメラのバックパネルにあるディップスイッチをDC側にセットしてください。セットボタンを押すと設定画面が表示されます。
- 2、レンズメニューで左右のボタンを押すと<DC><MANIAL>が交互に表示されます。<DC>にセットします。
- 3、DCアイリスレンズを使用する場合、明るさ調節が可能です。
  - LENSにカーソルを合わせ、サブメニューでDCを選択します。
  - SETUPボタンを押すと明るさ調整画面が表示されます。左右ボタンで明るさを調整します。
  - SETUPボタンを押すと調整が終了します。



#### 注意

<DC>を選択した場合、シャッター速度は NTSC では 1/60 秒、PAL では 1/50 秒になります。  
スイッチが DC になっているとき VIDEO アイリスの表示は出ません。

### マニュアルアイリスレンズを使用する場合

- 1、 マニュアルアイリスレンズを使用する場合、バックパネルのスイッチは<DC><VIDEO>のいずれでも使用可能です。
- 2、 SETUPボタンを押して左右ボタンで<MANUAL>を選択します。
- 3、 シャッターモードESCは（SETUPで明るさ調整）・MANUALは（SETUPでシャッタースピード調整）・FLK（フリッカーレス）選択）
- 4、 <ESC>モードで明るさ調節が可能です



- シャッターメニューを選択してサブメニューを<ESC>にしてください
- SETUPボタンを押すと明るさ調節画面が表示されます。
- 左右ボタンで明るさを調節します。



- 5、 SETUPボタンで調節を終了します。

## 6.4 SHUTTER (シャッター速度の設定)

LENZでMANUALを選択します。

- 1、 上下ボタンでSHUTTERを選択します。
- 2、 左右ボタンで下記モードを選択します。



### FLK

電源周波数が50Hzの地域で照明のフリッカー現象が出る場合に設定します。

### ESC

シャッター速度は明るさにより自動的に調整されます。



### Manual

シャッター速度をマニュアルで設定します。

- 3、 シャッター速度を自分で設定する場合はマニュアルを選択します。
  - シャッター速度はNTSCの場合1/60から1/120, 000秒 PALの場合1/50から1/120, 000秒の間で設定できます。
  - 明るさが常に一定の場合にこのモードを利用してください。
  - 監視エリアの火災検出等に有効です。
- 4、 設定を終了する場合はSETUPボタンを押します。



- DC アイリスレンズを選択するとNTSCでは1/60 PALでは1/50に設定されます。
- ESCモードでカメラに蛍光灯の照明がある場所を撮影している場合、黒くなったり反転して写ったりする場合があります。
- 照明が直接写らないよう注意が必要です。
- マニュアルを選択するとSENS-UP機能は使えません。

## 6.5 ホワイトバランス設定

屋内等で照明の色が異なる場合に使用します。

- 1、セットアップメニューから上下ボタンで 'WHITE BAL' を選択します
- 2、左右ボタンでモードを切り替えます
- 3、3のモードから選択します



**ATW** (Auto Tracking White Balance):

自動トラッキングでホワイトバランスを調整します。  
この設定では1,800K~10,500Kの範囲で自動調節されます。  
例)室内の蛍光灯、屋外のトンネル内の水銀灯など

**AWC** (Auto White Balance control) : 自動ホワイトバランス

白い紙を写してSETUPボタンを押すと自動的に調整されます。  
照明等の環境が変わった時は再度調整を行います

**MANUAL:**

この方式ではより細かな調節が可能です。WHITE BALにカーソルを合わせ、MANUALを選択し、SETUPボタンを押します。赤、青の色を増減して最適な色合いを設定してください。



### 注意

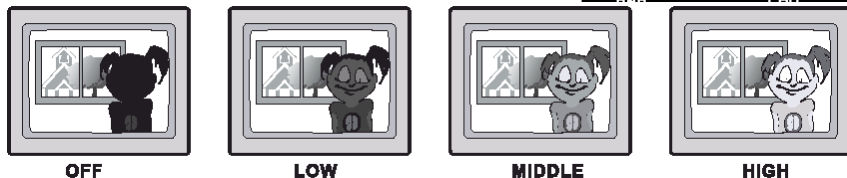
以下の条件では最適な調整が出来ない場合があります。  
この場合、AWC 様式を選択します。

- 色温度が非常に高い場合(晴れわたった日の日没)
- 対象の周りが暗いとき
- 直接蛍光灯を写しているとき

## 6.6 BACKLIGHT (逆光補正)

この補正は撮影対象の後ろから照明が有り、人の顔等が暗くなる場合等に効果的です。

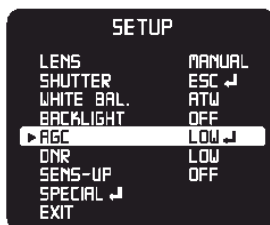
- 1、上下キーでBACKLIGHTの位置にカーソルを移動します。
- 2、左右キーで適切な補正を選択します。



- HIGH : 利得を0dBから42dB まで増加します。  
 MIDDLE : 利得を0dBから30dB まで増加します。  
 LOW : 利得を0dBから18dB まで増加します。  
 OFF : BLC機能を使用しません。

## 6.7 AGC (オートゲインコントロール)

- 1、上下ボタンでAGCを選択します。
- 2、左右ボタンでAGCの設定内容の変更を行います。



- HIGH : 利得を6dBから42dBに増加します。  
 MIDDLE : 利得を6dBから 30dB まで増加します。  
 LOW: : 利得を6dBから 18dB まで増加します。  
 OFF : 利得は6dB固定になります。

## 6.8 DNR (Dynamic Noise Reduction)

画像のノイズを自動的に削減します

- 1、上下ボタンを押してDNRを選択してSETUPボタンを押します。
- 2、左右ボタンを押して下記のモードを選択します。

- OFF : ノイズ削減を行いません。  
 LOW : 小さなノイズを削除します。  
 MIDDLE : 最も効果的なモードでノイズの多くを削除します。  
 HIGH : 大きなノイズが有る場合に使用します。

### 注意

AGC を使用しない場合 DNR は機能しません。

## 6.9 SENS UP (低照度補正)

照度が少ない場合自動的に画像の明るさを向上させます

- 1、上下ボタンでSENS UPを選択します。
- 2、左右ボタンで内容の変更を行います。

AUTO : 低照度補正を有効にします  
OFF : 低照度補正を使用しません。



### 注意

SHUTTER がマニュアル、FLK 設定の時、SENS UP 機能は動作しません。  
AGC が OFF の時 SENS UP 機能は動作しません。

- 3、設定を終了するにはSETUPボタンを押します

### 注意

'AUTO' モードでセットアップボタンを押すことによって、照度レベルの状態により画像を蓄積して明るさを増大させます。( x2 フレーム～ x128 フレーム )

SENS UP 機能を使用している時、フレーム数が増える場面でのノイズが出る可能性が有ります。

## 6.10 SPECIAL

- 1、上下ボタンでSPECIALを選択します。
- 2、左右ボタンで内容変更を行います。

### 6.10.1 CAMERA ID

カメラの名称を設定します、画面にカメラ名が表示されます。

- 1、カーソルをCAMERA IDに合わせ、左右ボタンでONを選択します。

### 注意

OFFを選択するとカメラIDを入力しても画面には表示されません。

- 2、SETUPボタンを押すと、カメラID設定画面が表示されます。
- 3、文字数は最大15文字です。
  - (ア) 上下左右ボタンでカーソルを入力する文字に移動します。
  - (イ) A～Z、a～z、0～9及び-を選択します。



- (ウ) SETUPボタンを押すとカーソル位置の文字が入力されます。  
文字が入力されるとカーソルは次の文字位置に移動します。
- (エ) 繰り返し文字を入力します。

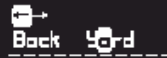
### 注意

入力文字を間違えた場合

カーソルを CLR に移動し SETUP ボタンを押すと、入力したすべての文字は消去されます。

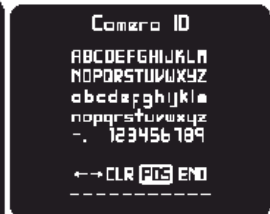
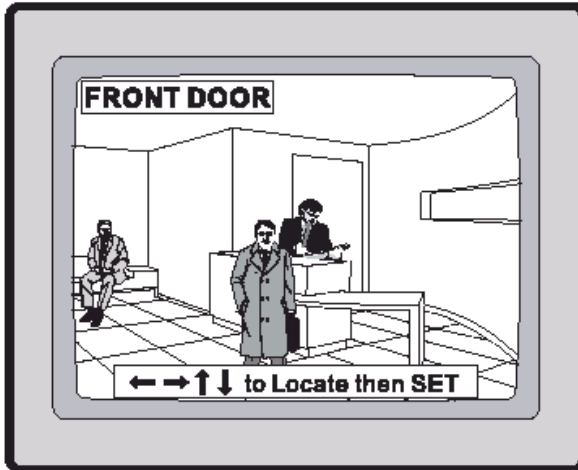
文字の修正を行う場合下のほうに有る←→矢印にカーソルを移動して SETUP ボタンを押してください。

カーソル位置に入力する文字へ移動して SETUP ボタンを押してください。



- 4、名前の入力が終わったら、画面に表示する位置を決定します。

(ア) カーソルをPOSに移動してSETUPボタンを押します



- (イ) カメラ名が左上部に表示されます
- (ウ) 上下左右ボタンでカメラ名の表示位置を好みの場所に移動します。
- (エ) SETUPボタンを押して決定します。

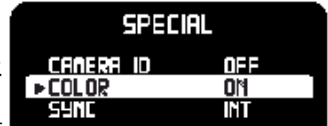
- 5、ENDにカーソルを合わせ、SETUPボタンを押してメニューを終了します。

### 6.10.2 COLOR (Day&Night モードセット)

AUTO : 昼間(明るい時)と夜間(暗い時)で自動的にモードが切り替わります。

昼間はカラーモード、夜間はモノクロ高感度になります。

ON : カラーモード固定です。夜間モノクロに切り替わりません。



### 6.10.3 SYNC

二つの同期方式が有ります。INTは内部で同期信号を発生します。LINは電源から同期信号を取る為複数のカメラの同期を同じにすることが可能です。

(AC・DC両用タイプのみ)

### 6.10.4 MOTION DET

画面上で動き検知機能を設定できます。この設定は画面上での画像の変化検出する時に使用します。

OFF : モーションディテクトを使用しません。

ON : モーションディテクトを使用します。

- MOTION DETをONにし、SETUPボタンを押します。
- 4つのエリアから選択します。AREA SELにカーソルを合わせ、調整したいエリアを選択します。
- AREA STATE ON・OFFで検知非検知を設定します。
- TOP・DOWN・LEFT・RIGHTで検出枠のサイズを調整します。
- 通常画面で動きの変化を検出すると画面上に「Motion Detected」と表示されます。



### 6.10.5 PRIVACY

この設定は画面上で表示させたくない場所がある場合に設定します。

OFF : プライバシーモードを使用しません。

ON : プライバシーモードを使用します。

- SETUPボタンを押します。
- 4つのエリアから選択します。AREA SELにカーソルを合わせ、調整したいエリアを選択します。
- AREA STATE ON・OFFで表示非表示を設定します。
- AREA TONEでプライバシーゾーンの色を調整します。
- TOP・DOWN・LEFT・RIGHTで画像を隠す位置を調節します。



### 6.10.6 MIRROR

ON: 水平方向が逆に表示されます。  
OFF: 通常の表示です。



MIRROR ON



MIRROR OFF

### 6.10.7 SHARPNESS

SHARPNESSの数値を上げると画像は鮮明に強調されます。  
レベルを上げすぎると画像にノイズが出る可能性があります。  
0～31の範囲で調節してください



### 6.10.8 RESET

工場出荷状態に戻します。

### 6.10.9 RETURN

- SETUP ボタンを押すとスペシャルメニューの設定が保存されます。
- 上下ボタンでカーソルを RETURN に合わせ SETUP ボタンを押します。
- SET UP メニューに戻ります。

### 6.10.10EXIT

全ての設定を保存してSETUPメニューを終了します。

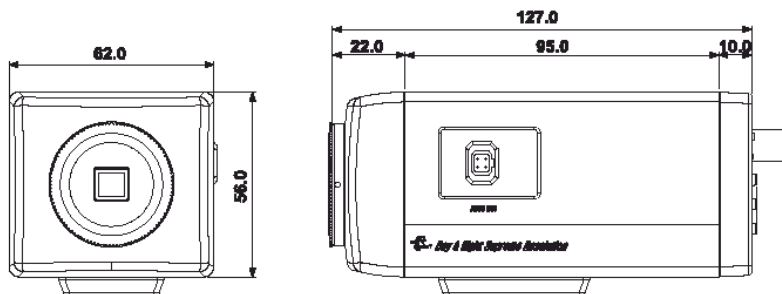
## 7 トラブル・シューティング

問題が発生した場合下記のチェックシートで確認を行ってください。

問題が解決しない場合、ご購入販売店に相談してください。

画面に何も表示されません	カメラからモニターの接続を確認してください。 カメラの電源接続を確認してください。
鮮明な映像が表示されません	レンズの汚れを確認してください。 レンズの表面に指紋が付いていると鮮明な映像は表示されません。 やわらかい布でふき取って下さい。 モニターのコントラスト等調節してください。 窓や太陽の方向にカメラが向いていませんか。 この場合カメラの設置位置を変更してください
画面が暗い	モニターの明るさ・コントラストを確認してください モニター以外の機器が接続されている場合、75Ωの終端抵抗が正しく付いていますか 電源が正しい仕様の物ですか * 12Vを長く引くと電圧降下を生じます。 * 距離が長い場合、電源重畳ユニットやビデオ増幅器が必要となります。
カメラの表面が熱く画面に横線が出ます	電源が正しいか確認してください
色が正しくない	ホワイトバランス設定を確認してください
画面にチラツキが出ます	視界の中に太陽や蛍光灯照明が直接写されているか確認してください オートアイリスレンズを使用しているか確認してください コネクタ、ケーブル等の接続を確認してください ケーブルは75Ωの同軸ケーブルですか
L/Lモードが使用できません	ライン同期はAC電源の機種を選択してください DC電源(ACアダプタタイプ)ではL/Lモードは使用できません
カラーモードで表示しません	メニューのAGCがOFFになっているか確認してください
SENS UP機能が動作しません	メニューのAGCがOFFになっているか確認してください メニューのシャッター速度がマニュアルになっているか確認してください

### 8 外観寸法図



### 9 仕様

項目		CC106
電源	電圧・消費電流	DC 12V ・ 140mA
CCD	センサー	1/3 Super HAD CCD
	有効画素数	NTSC: 768(H) X 494(V)
同期	走査方式	2:1 Interlace
	同期方式	内部同期
	周波数	NTSC: Horizontal: 15.743KHz, Vertical: 9.94Hz
電氣的仕様	解像度	530 TV
	S/N比	50dB (AGC Off)
	映像出力	CVBS : 1.0Vp-p / 75Ω
	最低照度	0.3Lux / F1.2 (50IRE, AGC High, SNR High)
		0.0002 Lux. (Sens-up x 128 Max.)
	電子シャッター速度	0.3Lux / F1.2 (50IRE, AGC High, SNR High)
		AUTO/MANUAL(1/60 ~ 1/120,000 NTSC)
	OSD	対応
	逆光補正	Low, Middle, High, Off 選択
	ゲイン補正	Low, Middle, High, Off 選択
	DNR	Low, Middle, High, Off 選択
	カラー	オート (Day& Night) / ON(Color only)
	同期	INT / LL 選択
	プライバシー	ON / OFF (4 ゾーン)
ミラー	ON / OFF	
シャープネス	ON / OFF (レベル調整)	
動作温度/湿度	-10 °C to +50 °C / 30% to 80% RH	
保存温度/湿度	-20 °C to +60 °C / 20% to 90% RH	
サイズ	56(H) × 62(H) × 127(D)	
重量(約)	300g	

\* 仕様は予告無く変更する場合があります。



## 10保証書

品名	カラーCCDカメラ	保証期間
型式	CC-106	1年間
製造番号		
ご購入日	年 月 日	
使用者	住所	
	お名前	
	電話	
販売店	住所	
	店名	
	電話	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● サービスを受ける前に再度マニュアルを読んでください。</li> <li>● 不具合内容と利用環境を細かく説明してください。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 設置してからどの程度の期間使用しましたか。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 使用している周辺機器について説明してください。 ACアダプタの型式、ケーブルの長さ、モニター等</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>		

---

## 11 製品の保証について

本製品はISO9001に基づいた工場で組み立てられています。  
製品に異常があった場合、今後の製品品質改善の為に以下の事をご確認ください。  
保証を受けるには販売店印の有る保証書と使用経過と使用環境を記載した文書をお必要とします、販売店はその販売ルートが明確でなければなりません。

### 11.1 保証期間

製品の供給者は保証規定に基づいて販売した日から一年間に故障があった場合に無償で修理を行います。

修理を受ける前にマニュアルを再度読んでください。製品を乱暴に扱う事や、誤った取り扱い扱いは故障の原因になります。又、多くの場合配線や設定の再確認で直すことができます。

### 11.2 保証カードへの記載

製品についている保証カードに取り付け時の環境を記載しておくことと修理の参考になります、保証カードは大切に保存してください。

使用者の名前、住所および電話番号を記載してください。

修理が必要となった時の状態と確認内容の経緯を詳細に記載してください。保証カードがない場合、及び保証カードに記載がない場合は有償修理となります。

### 11.3 費用負担

正しい使用方法で使用された場合の保証が対象となります。

保証の際の運送費及び取り付け取り外しの費用及び修理期間中の代品等は保証の範囲外です。

### 11.4 製品取り扱いの注意

製品が次の理由による不具合の場合保証の対象にはなりません。

#### 11.4.1 物理的なダメージ

製品の落下等による外観及び電気回路の故障、レンズやコネクタの相性による異常。

#### 11.4.2 使用環境

高温な場所での使用等温度、湿度の範囲を超えた環境での使用、ユーザーによってカメラのケースを開けた場合の故障。

### 11.5 電氣的な相性

電源電圧などに十分注意してください。

本製品はDC12Vで動作します、又適切なACアダプタを使用してください。本製品は精密な電子機器です、高温多湿な場所での使用はしないでください、温度範囲、湿度範囲は説明書に記載しています。

説明書記載の温度範囲、湿度範囲はカメラ本体の周辺環境です、カメラハウジング使用の再は、ハウジング内部温度が上昇しないような対策をして下さい、又使用温度範囲の室内でも高所の天井などは高熱になる事などにも注意してください。

## 11.6 自然災害等

自然災害に対する破損、洪水、地震、雷雨、及び人的な行為、交通事故又は火災などは、サプライヤーの原因ではありません。

特にカメラを屋外に設置した場合などでは雷に注意が必要です。

遠方の電線に落雷が有った場合でも電灯線を伝わって高電圧になる場合があります、市販の雷対策機器などを使用し、接地工事を行ってください。

## 11.7 設置者の義務

セキュリティ関連のCCTVカメラはその知識が有るエキスパートによって設置されるべき、重要な設備です。エンドユーザ及びディーラー、は誰が設置工事を行うかを確認してください、設置者は設置工事を行う前に適切な教育を受けている必要があります。設置中に、あるいはその設置の後に教育を受けていない人員によって引き起こされた破損は、製造者の原因ではありません。

## 11.8 販売者の義務

製品は工場出荷前に検査を実施しています、販売会社は商品を受け取った時点で商品の動作確認を行ってください、これは輸送中の過度な衝撃や振動が予測されるからです、輸送中の問題は商品を受け取った直後に解決すべきです。

設置後に見つかった問題は販売者がどのような経緯で問題が発生したか分析を行ってください、これはその原因による問題を繰り返し発生させない為に設置者、取扱者等の教育に反映させる事により再発防止が可能になります。

## 11.9 製造者の義務

製造者は製品の信頼度に責任を負います、製品は出荷前に製品のチェックシートにしたがって検査を実施し、その控えを保存管理しています。

工場出荷前に検査をしたにもかかわらず問題が発生した場合は短期間に問題が解決するよう努力をします、又変わりの機器を早急に準備する等の対策を講じます。

製造者は返送された保証カードを注意深く確認し、再発防止と改善に反映させます。

カメラがユーザーの現場に設置されるまでは多くの人々を経由していると考えられます、販売会社、設置工事に携わる人、カメラを日常管理し使用している人等です。

製造者はその人たちの協力により製品の改良等に努めてまいります、これには販売会社、使用者の協力が必要と考えています。

**i.sec** <http://www.isecj.jp>

- 製品の改良等に伴い予告無く仕様変更する場合がありますのでご了承ください。



● 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

水、湿気、湯気、油煙の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることもあります。

**i.sec アイゼック 株式会社**

〒183-0045 東京都府中市美好町 2-9-2

TEL 042-369-2041 FAX 042-369-2042

URL <http://www.isecj.jp/>